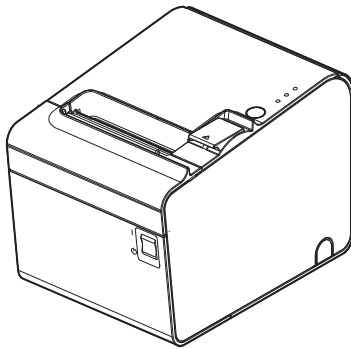


TM-T90II

ユーザーズマニュアル



ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました但、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

© セイコーエプソン株式会社 2013

ご使用の前に

ご使用の際は、必ず「ユーザーズマニュアル」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

「ユーザーズマニュアル」は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

安全にお使いいただくために

本書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。

その意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。



注記：

本製品の取り扱いについて有効な情報を示しています。

安全上のご注意



警告：

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- ・ 電源コードを加工しない
- ・ 電源コードに重いものを載せない
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・ 熱器具の近くに配線しない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱して火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

AC アダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。

感電・火災のおそれがあります。

- ・ 雨や水のかかる場所で使用しない
- ・ 電源コードで吊り下げない
- ・ コネクターにクリップなどの金属性のものを接触させない
- ・ 布団などで覆わない

指定の AC アダプター（EPSON PS-180）以外は使用しないでください。また、指定の AC アダプターを他の機器に使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

ドロアーキックアウトコネクターに、電話線を差し込まないでください。電話回線またはプリンターを破損するおそれがあります。



注意：

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。

落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。感電・火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。火災やけがのおそれがあります。マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

プリンターカバーの開閉の際は、カバーと本体との接合部に手を近付けないでください。指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

マニュアルカッターに手や指を強く押し付けないように注意してください。けがをするおそれがあります。

- ・ 印刷された用紙を取り出す時
- ・ ロール紙交換時 など

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。



注意：

使用中または使用直後は、サーマルヘッドや、横のフレームに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

電波障害自主規制について

注意

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

開梱

下記の同梱品は、標準仕様のものを示しています。お使いのプリンターによっては、下記以外の物が含まれている場合があります。

万一損傷を受けているものがありましたら、お買い求め頂いたお店にお問い合わせください。

- ☐ プリンター
- ☐ ロール紙
- ☐ パワースイッチカバー
- ☐ 縦置き設置用コントロールパネルラベル
- ☐ 縦置き設置用ゴム足 × 4
- ☐ 専用 AC アダプター (EPSON PS-180)
- ☐ AC ケーブル
- ☐ ミニ USB ケーブル (無線仕様設定用) *
- ☐ Software & Documents Disc
- ☐ セットアップガイド
- ☐ 保証書

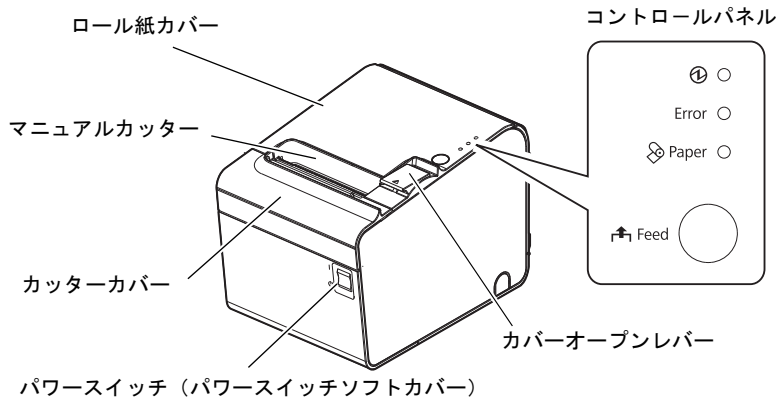
* プリンターのモデルによっては、同梱されていない場合があります。

ドライバー、ユーティリティ、マニュアル類のダウンロード

プリンタードライバー、ユーティリティ、マニュアル類の最新版は、以下の URL からダウンロードすることができます。

<http://www.epson.jp/support/sd/>

各部名称



コントロールパネル

① (電源) LED

電源が入っている時はLEDが点灯し、切れている時は消灯します。

Error (エラー) LED

プリンタがオフライン中はLEDが点灯し、オンライン中は消灯します。エラーが発生した時は点滅します。

Paper OUT (紙なし) LED

ロール紙の残りが少なくなった時に点灯します。

Feed (紙送り) ボタン

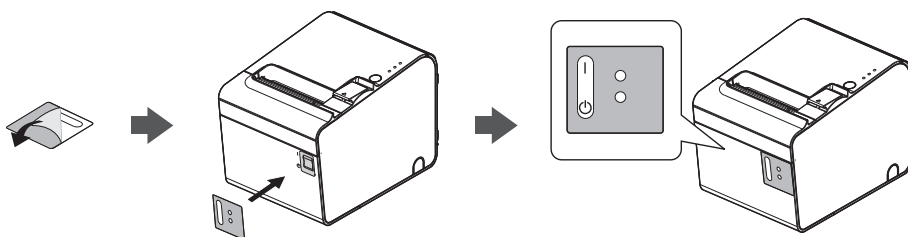
このボタンを押すと、紙送りが実行されます。

パワースイッチカバーの取り付け

付属のパワースイッチカバーは、パワースイッチを誤って押してしまうことがないように保護するためのものです。

パワースイッチカバーの穴に、ボールペンなどの先の細いものを差し込むことによって、パワースイッチのオンまたはオフを行うことができます。

カバーを使用する場合は、下図を参照して取り付けてください。



警告：

パワースイッチカバーを装着した状態で故障が発生したときは、すぐに電源コードを抜いてください。そのまま使用すると、火災の原因となります。



注意：

パワースイッチソフトカバーは取り外さないでください。

プリンターの設置

本製品は、縦置き設置または横置き設置が行えます。

縦置き設置は、机上の設置または壁掛け金具（WH-10）を使用することで、壁掛け姿勢の設置ができます。



警告：

壁掛け金具を使って壁掛けでプリンターを使用する場合は、必ずコネクターカバーを取り付けてください。

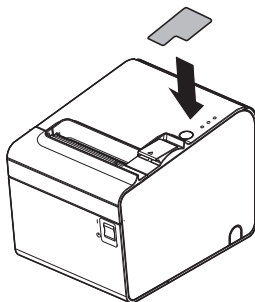
縦置きで使用する場合の準備

プリンターを縦置きで使用する場合、使用前に以下の処置を行ってください。

1. コントロールパネルラベルの貼り付け

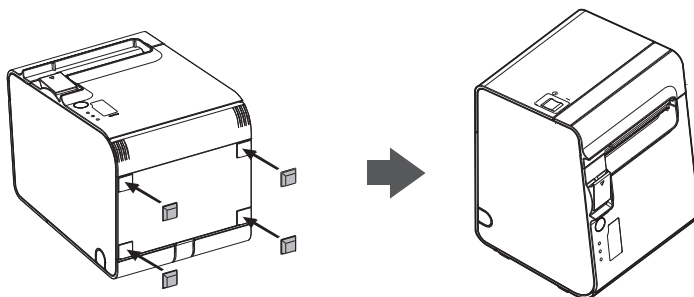
付属の縦置き用コントロールパネルラベルを下図の位置に貼ります。

縦置き設置用コントロールパネル



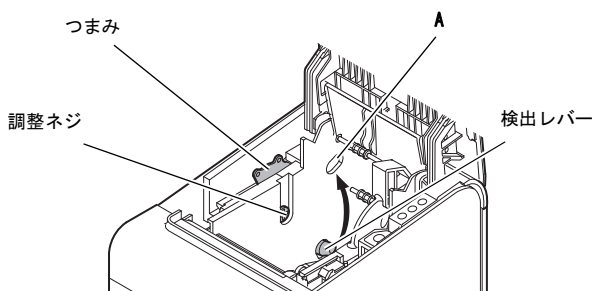
2. ゴム足の取り付け

付属の縦置き設置用ゴム足を下図の位置に取り付けます。



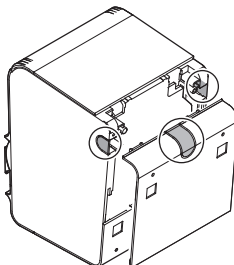
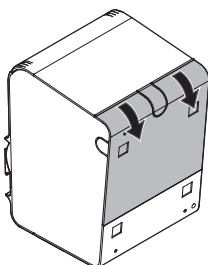
3. ニアエンド検出器の調整

1. カバーオープンレバーを使用して、ロール紙カバーを開けます。
2. 硬貨などで調整ネジを緩め、3～4回転します。
3. 検出レバーを穴の奥に突き当たるまで押し込みます。
4. 検出レバーを押したままつまみを回し、検出レバーをイラストの **A** の位置にセットしてください。
5. 調整ネジを締め付け、検出レバーがスムーズに動くことを確認してください。



ケーブルの接続

1. プリンターの電源がオフになっていることを確認します。
2. プリンターの背面のカバーを図の矢印の方向に引き出します。
3. 図の丸印で示す3箇所を必要に応じて手で割り、取り除いてください。
4. インターフェイスケーブルをプリンターに接続します。
5. ケーブルを通し、カバーを取り付けます。

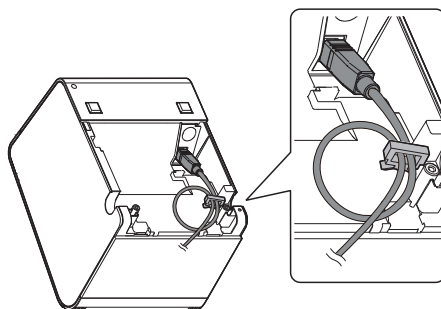


注記：

コネクタカバーを装着する際、ケーブルの本数によっては、複数のケーブル出口からケーブルを引き出してください。設置後は、ケーブルがコネクタカバーに挟まれていないことを確認してください。

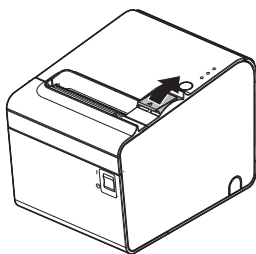
ワイヤーサドル

USB ケーブルの抜け落ちを防ぐため、同梱されているワイヤーサドルをプリンターに取り付けて、ワイヤーサドルにケーブルを通してください。

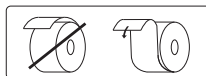
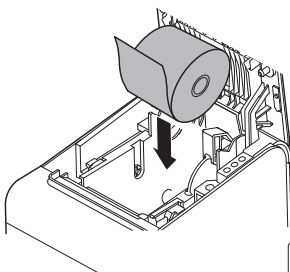


ロール紙のセット

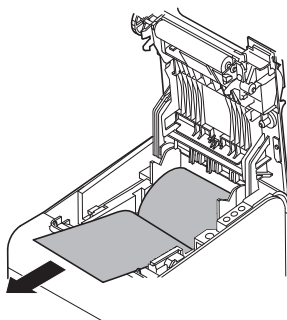
1. カバーオープンレバーを押し上げて、ロール紙カバーを開けます。



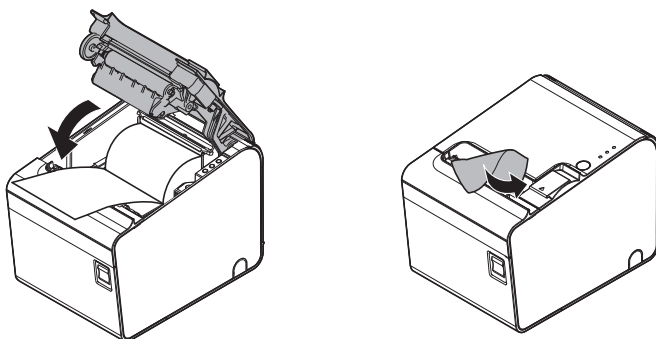
2. 使用済みのロール紙芯があれば取り出します。
3. ロール紙を正しい巻き方向でプリンターにセットします。



4. ロール紙の先端をまっすぐ引き出します。



5. ロール紙カバーを閉め、引き出しておいた紙を切り取ります。



注記：

ロール紙カバーの中央を押して、ロール紙カバーをしっかりと閉じてください。

プリンターのお手入れ

外装面のクリーニング

プリンターの電源を切り、乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取ってください。このとき、AC ケーブルは必ずコンセントから抜いておいてください。



注意：

アルコール、ベンジン、シンナー、トリクレン、ケトン系溶剤は使用しないでください。プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。

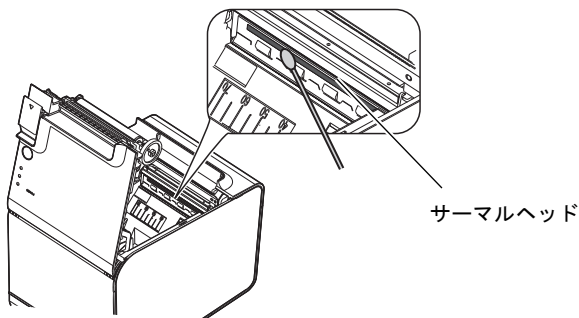
サーマルヘッドのクリーニング



注意：

印字後にサーマルヘッドのお手入れをするときは、高温になっている場合がありますので、すぐにサーマルヘッドに触らないでください。しばらく時間をおいて温度が下がるのを待ってからお手入れを行うようにします。指や硬い物でサーマルヘッドに傷を付けないようにしてください。

プリンターの電源を切り、ロール紙カバーを開けます。アルコール溶剤（エタノール、またはイソプロピルアルコール）を含ませた綿棒で、サーマルヘッドの感熱素子の汚れを取り除きます。



レシートの印字品質を保つため、サーマルヘッドのお手入れは定期的に（3ヶ月に1回程度）行うことをお勧めします。

困ったときは

コントロールパネルの POWER（電源）LED が点灯しない

電源が正しく接続されているか確認します。

ERROR（エラー）LED が点灯し（点滅しない）、印字されない

- ❑ ロール紙カバーが閉まっているか確認します。カバーが開いている場合は閉めてください。
- ❑ PAPER OUT（紙なし）LED が点灯しているときは、ロール紙が正しくセットされているか、またロール紙の残量があるか確認します。

ERROR（エラー）LED が点滅し、印字されない（紙詰まりなし）

サーマルヘッドがオーバーヒートすると印字は停止しますが、サーマルヘッドの温度が下がると自動的に再開されます。

印字が再開されない場合は、プリンターの電源を切り、10 秒間待ってから再度電源を入れてください。

紙が詰まった



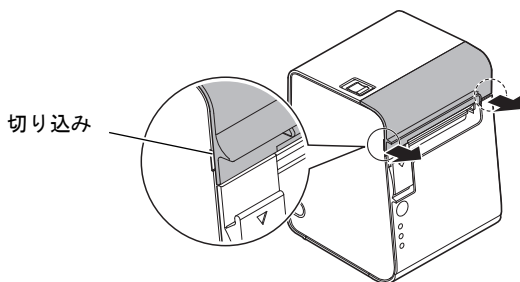
注意：

サーマルヘッドに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

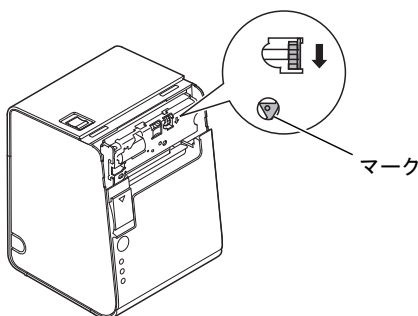
1. プリンターの電源を切ります。
2. カバーオープンレバーを押し上げて、ロール紙カバーを開けます。
3. 詰まった紙を取り除きます。
4. ロール紙をセットし直し、ロール紙カバーを閉めます。

ロール紙カバーが開かない

1. プリンターの電源を切ります。
2. プリンター両側の切り込みにドライバーを差し込み、カッターカバーを持ち上げてカッターカバーを取り外します。



3. ボールペンやピンセットを使い、開口部に▲のマークが見えるまで、矢印の方向にノブを回します。



4. カッターカバーを取り付けます。

TM-T90II の仕様

	紙幅 80mm 仕様	紙幅 58mm 仕様
印字方式	ラインサーマル	
ドット密度	203 dpi × 203 dpi	
印字幅	72 mm、576 ドット	52.5 mm、420 ドット
紙幅	79.5 ± 0.5 mm	57.5 ± 0.5 mm
	ロール径：最大 102 mm	
感熱紙	日本製紙（株）：TF50KS-EY（紙厚：65 mm） TF60KS-F1（紙厚：75 mm） 王子製紙（株）：PD160R（紙厚：75 m） PD170R（紙厚：75 mm）	
インターフェイス	USB [規格：USB 2.0、通信速度：Full-speed (12Mbps)] シリアル (RS-232) イーサネット (10BASE-T/100BASE-TX) 無線 LAN (IEEE802.11a/b/g/n)	
電源（専用 AC アダプター）*	EPSON PS-180 による電源供給：DC 24 V±7%	
消費電力	平均 約 1.8 A	
温度	動作時：5 ～ 45 °C 保存時：-10 ～ 50 °C（ただしロール紙を除きます）	
湿度	動作時：相対湿度 10 ～ 90% 保存時：相対湿度 10 ～ 90%（ただしロール紙を除きます）	
外形寸法	148 × 140 × 201 mm（H × W × D）	
質量	約 1.8 kg（用紙を除く）	

dpi：25.4 mmあたりのドット数 (dots per inch)